



赤岩城



主郭南東隅の櫓台代わりの巨石



動橋川に架かる菅生谷橋を
北方から渡ると右手の丘陵



道路沿いの登城口
かなり崩れている

加賀一向一揆旗本の藤丸新介勝俊の居城と
伝えられる。勝俊は天正3年（1575）
8月赤岩城に籠るも織田方の柴田勝家軍に
攻められて落城し能美郡に敗走したとい
う。天正4年加賀四郡旗本衆連署書状案、
天正5年上杉家家中名字尽に勝俊の名が見
える。加賀に進攻した織田軍に対抗するた
め上杉家の家臣となって各地を転戦し、最
後は天正10年織田軍に包囲された越中魚
津城にて他の城将らと自刃する。
横矢が掛かる連続する桟形虎口や西斜面の
2本の堅堀、南尾根続きを遮断する堀切など
天正期の一向一揆の築城技術の高さを再
認識できる城跡である。

所在地：石川県加賀市山中温泉滝町

立地：尾根頂部、標高190m

城主：藤丸新介勝俊（一向一揆）

時期：戦国

見学時間（参考）：約1時間

動橋川上流を沿って通る東谷往来の滝町と荒谷集落の
ほぼ中間にある街道西側丘陵の頂部に占地する。丘陵
の北側中腹から山頂にかけて廃城時ままの城跡が藪に
埋もれて残っている。整備された登城道はないが、藪
木に捕まりながら北側中腹までよじ登れば山頂に続く
道が見つかる。



西斜面に残る堅堀



藪に覆われ見晴らしのない主郭



曲輪を巡る墨線土塁



裏込石が未使用の石垣



いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
E-MAIL. contact@j-sampo.com
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>